

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名 ぎふスポーツフェア開催費負担金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光文化スポーツ部 地域スポーツ課 スポーツ交流係 電話番号：058-272-1111(内2618)

E-mail : c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事 業 費 12,000 千円 (前年度予算額： 12,000 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 収 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	12,000	0	0	0	0	0	0	0	12,000
要求額	12,000	0	0	0	0	0	0	0	12,000
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

本県は「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」後のスポーツ推進スローガンを『「スポーツ立県・ぎふ」の実現』とし、競技スポーツや地域スポーツの推進、スポーツによる地域振興に取り組んでいる。本スポーツフェアは、県民の誰もが気軽に、スポーツを「する」「観る」「支える」活動に参加するための機会を提供する重要なイベントと位置付け、今後も実施していく予定である。

(2) 事業内容

プロ野球やJリーグの公式戦を始め、高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン、カンガルーカップ国際女子オープンテニス等、魅力的な約50のイベントを実施していく。

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県では、「スポーツ立県・ぎふ」の実現のため、競技スポーツや地域スポーツの推進、スポーツによる地域振興を積極的に進めており、スポーツフェアは春の一大イベントとして定着してきている。県での費用負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金	12,000	スポーツフェア実行委員会への負担金
合計	12,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・岐阜県清流の国スポーツ振興条例第9条
- ・第2期清流の国ぎふスポーツ推進計画
(IV地域資源を活かしたスポーツによるまちづくり)

(2) 事業主体及びその妥当性

ぎふスポーツフェア実行委員会へ負担金を拠出

(構成団体：岐阜県、岐阜県議会スポーツ振興議員連盟、岐阜県スポーツ協会、
岐阜県レクリエーション協会、岐阜県障害者スポーツ協会 他)

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県民が興味を持って、見たり応援したり参加できるスポーツイベントを数多く提供し、スポーツ実施率の向上を目指す。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (H23)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
スポーツ実施率	43. 6%	47. 4%	65. 0%	65. 0%	65. 0%	72. 9%

(これまでの取組内容と成果)

令和 4 年 度	新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソンを3年ぶりに実走で開催するなど、計47件のイベントを開催し、県民に對しスポーツに携わる機会を提供し、本県のスポーツ振興に寄与することができた。
	指標① 目標：65. 0% 実績：49. 1% 達成率：75. 5 %
令和 5 年 度	高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソンやカンガルーカップ国際女子オープンテニスなど、計52件のイベントを開催し、競技力の向上ならびに生涯スポーツの推進、さらには観るスポーツの拡大に寄与しており、本県のスポーツ振興にも寄与している。
	指標① 目標：65. 0% 実績：51. 8% 達成率：79. 7 %
令和 6 年 度	高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン、カンガルーカップ国際女子オープンテニスのほか、「ふれあいレク広場2025」などの無料で参加可能な体験型イベントを含め、計51件のイベントを企画・開催し、延べ来場者数は約16万5千人にのぼる。 大会開催による県民の競技力向上と体験型イベント開催による幅広い年齢層へのスポーツ推進を両立したぎふスポーツフェアは、本県のスポーツ進行に寄与している。
	指標① 目標：65. 0% 実績：47. 4% 達成率：72. 9 %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	全国レベルの選手が競技大会に参加することによって、本県選手の競技力向上及びスポーツの振興につながっており、今後、本県選手の競技力向上及びスポーツの振興を継続的に行うためにも、スポーツフェアの開催は必要である。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	「スポーツ王国・ぎふ」づくりを積極的に推進するために1989年に開催して以来、令和6年度で36回を数え、県民の中にも春恒例のスポーツイベントとして位置づいてきている。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	実行委員会形式をとっており、岐阜県、岐阜県議会スポーツ振興議員連盟を始め、各スポーツ団体から構成され、適切な運営が図られていると考える。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

ワールドアスレティクスによりゴールドラベル認定である「高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン」や、国際テニス連盟・女子ワールドテニスツアーにおける国際大会の1つであるカンガルーカップ国際女子オープンテニスという2つの国際大会の開催により、スポンサー継続となるよう、ぎふスポーツフェアの魅力向上を図っていく必要がある。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

スポーツフェアをより一層充実した内容にし、県民の誰もが気軽に、スポーツをする」「観る」「支える」活動に参加するための機会を提供していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	